

1. 件名：「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 高速実験炉原子炉施設
（「常陽」）の設置変更許可申請のうち地震等に係る事業者ヒアリン
グ（13）」

2. 日時：令和4年6月13日（月）10時00分～10時30分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者 ※：テレビ会議システムによる出席

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

岩田安全管理調査官、江崎企画調査官、三井上席安全審査官、中
村主任安全審査官、佐藤主任安全審査官、永井主任安全審査官、
大井安全審査専門職、松末技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 建設部 次長 他4名※

同 大洗研究所 高速実験炉部 次長 他4名※

同 安全・核セキュリティ総括本部 1名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

※「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設（「常陽」）
の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（令和4年6月10日）」にて
提出済み

・大洗研究所(南地区)高速実験炉原子炉施設（「常陽」）の新規制基準への
適合性確認に係る技術資料等提示予定

（参考）令和4年6月10日 被規制者等とのヒアリング資料

<https://www.nsr.go.jp/data/000394155.pdf>

時間	自動文字起こし結果
0:00:24	規制庁の方ではようございます。
0:00:27	準備がよろしければですね、ヒアリングを開始したいと思いますが大丈夫ですか。
0:00:31	私はすいませんでした。本日はよろしく願いいたします。はい。よろしくお願ひします。そうしましたらですね事前に資料を提出していただいておりますので資料の説明からお願いできますでしょうか。
0:00:43	はいじゃあすいません城野高松です。資料に基づいてご説明させていただきます。
0:00:50	資料、大洗研究所括弧南地区高速実験炉原子炉施設常陽の新規制基準の適合性確認に係る
0:00:59	技術資料等を提示予定という形になってます。
0:01:03	1枚目の表ですけども、一番左側の条文については、
0:01:09	6月1日に開催されました原子力規制委員会における報告の資料からをそのまま抜き出しさせていただいています。
0:01:21	その他にステータスとありますけども、その資料に記載されていたステータスを記載させさせていただきます。
0:01:29	④のものが、基本的にもう御て主要な論点はないとされたもの、③以下のものが、まだ議論があるものというのはステータスになってまして。
0:01:41	今後のスケジュールですけども、我々としては、まず③のものを④にする、それから④のものについては、
0:01:49	まとめ資料を提出していくというような段取りになります。
0:01:54	地震津波班に審査を担当いただいているものにつきましては、下の方、赤字でお示ししましたのをしていますけども、
0:02:06	三条四条、五条、六条、
0:02:10	に関するものになってます。
0:02:12	これは基本的に丸さん以下と、いうようなところで、
0:02:17	そのスケジュールについては別紙、次のページにまとめさせていただいております。
0:02:25	こちら三条四条五条六条の赤字部分がございますけども、
0:02:32	まずは真ん中辺にあります、地盤の安定性というところが0になってございますので、
0:02:42	こちらの方からスケジュールをご説明をさせていただきたいと思ひます。
0:02:46	で、順番、少し楽になりますけども当日もご説明しますけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:52	まずは地下水物性値の設定については、常陽周辺の地盤状況を踏まえたものに見直すと。
0:03:01	ということで先日のヒアリングでご回答させていただきました。審査会合でもこれを前提で、ご説明をさせていただきますけれども、そちらについては、可能であれば6月の遠藤、
0:03:14	に審査会合をご説明させていただく機会をいただきたいというふうに考えてございます。
0:03:20	それからもう1点本件に関しましては、大きなコメントとして、試験成功データの反映と、
0:03:27	そして地盤安定性評価を実施というような形になりますけれども、
0:03:32	こちらについては試験施工を今進めているところではありますけれども、
0:03:37	4月エンドまで50億かかるというところです。なので、試験成功の中間報告については8月の中旬を予定しています。
0:03:48	その後、安定性評価を実施しまして、9月の中旬には、最終的なこの結果の報告をさせていただきたいと、というようなスケジュールでお願いしたいというところです。
0:04:01	それから、
0:04:02	その他の部分になりますけれども、上側に行って原子炉施設の
0:04:12	部分の中で地質構造の部分でございまして、
0:04:16	こちらにつきましては、HTR原子炉設備の許可と基本的には同じでございまして、それ以降の知見を反映の上、
0:04:26	資料を提示するというので、7月の遠藤に報告を予定させていただきたいというふうに考えてます。
0:04:34	それから、その下向きまして津波になりますけれども、
0:04:39	津波も同様です。許可以降の知見確認の上資料を提示して、4月遠藤を目標に報告させていただきたいというところです。
0:04:49	それから火山についても、こちらも同様ですこちら、
0:04:53	最新の知見がというお話いただいたところもあるので、同様に、許可以降の知見反映の上へ資料を提示するというのでこのあたり7月の下旬、
0:05:03	対応させていただきたいというところで地震津波班に係るスケジュールというところです。
0:05:10	その他全体に関しましては、一応1枚目戻っていただきまして、上のほうにございますけれども、9月末ぐらいに一度補正をして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:23	その後のまとめ資料の審査の中で、我々としての希望としては、年内ぐらいに許可がいただけるとありがたいというふうに考えているというところでございます。
0:05:36	一応スケジュールの説明に関しては以上になります。
0:05:42	はい、ありがとうございます。そしたら、審査チーム側で何かあればお願いします。
0:05:56	はい。すいません規制庁の岩田ですけれども、まずですね、1枚目のところにですね、あまり情報が書いてなくて裏を見てくださいみたいになってるんですが、
0:06:07	例えばですね、地質地質構造でいくと、これは
0:06:16	別紙1参照と書いてあって、
0:06:19	敷地周辺ですよ。これを愛知県を確認の上資料を提示と書いてあるんですが、これは具体的には、
0:06:29	今何を、
0:06:31	確認されてるのか。
0:06:34	ご説明はできますか。
0:06:39	はい。せ、あれ、先日のヒアリングで、花壇とか津波とか、要は許可以降に、最新の知見入れても、結果変わらないっていうところは、
0:06:52	説明しないと駄目ですよというお話をいただいたところもあって、
0:06:58	今ちょっと協会、すいません我々申請ベースでちょっと、
0:07:02	今説明かをちょっと考えたところがあって1であると同じ資料を出そうと思っていたんですけども、
0:07:09	そのコメントいただいたところもあって、今最新の知見として反映すべきものは何かというところで、火山、それから松波含めてその部分を確認しているところです。なので、
0:07:23	結果的にはおそらく変わらないのかな、例えば津波であれば、
0:07:28	もともと、東條の設置位置は高いので、
0:07:32	その津波が影響あるようなものにはならないかなとは思っていますそれから火山についても、
0:07:40	今の50センチという層厚結構厳しいので、そこを変えるようなものにはならないかなとは思いつつ一応、最新の地形を反映してこれをご紹介した上で、
0:07:53	過去のHと同じような結果になりますというようなイメージでご提示しようかなというところです。以上です。はい。すいませんイワタですけども書いていただきたいのはね例えば、敷地周辺でいくと、何か、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:08	何ていうかね物理的に何か調査をされてるとかねそういうことは、多分皆さんやられてないんですよ。
0:08:14	そうすると、結局見るのは関係する文献とかね、そういうことだけになるわけですよ。
0:08:23	そうですね基本的には文献とかそうですねその評価の続きですねはい。
0:08:29	であれば、そこを具体的に書いて欲しいわけですね。例えば推本なりですね、例えば地質でいくと皆さんどういふその文献を見て許可のときに、
0:08:41	敷地周辺の評価されたか、すみませんすぐに思い出さないんですが、つまりそれらの資料がアップデートされてるかされないかということだけを一応確認をするとそういうことですよ。
0:08:51	で、じゃあ、現地に行って何かですねボーリングを掘るとかそういうことはしないわけですよ。であれば、そのように書いていただきたいんですよこれほ。他もそうで、
0:09:03	津波のところもそうですし、火山のところもそうなんですけれども、結局、
0:09:08	何をしているのかというのはちょっと具体に見えないので、そこ別紙の方になるのかもしれませんが、具体的に書いて欲しいというのが1点です。よろしいですか。
0:09:19	はいわかりましたちょっと検討させていただきます。
0:09:23	はい。あと安定性のところなんですけれどもこれもまずですね、5日の審査会合でこれこれこういうコメントを受けたんだけどこれに対してはこういうふうにしますという方針めいた話を前回ヒアリングの時にいただいたんですが、
0:09:36	それをね変えて欲しいんですが、
0:09:39	今は別紙を見るとですね、
0:09:43	あんまり書いてないんですよ。
0:09:45	そのまずは回答を書いていた上で、その上で、具体的に何をされるんですかというところがですね、個別のテーマが書いてないんですけれども、そこは書けますか。
0:09:59	すみません。個別のテーマというのは、まずはすみません大きな括りとして、地下水どう、物性値の件については、
0:10:10	常陽周辺のところで見直しますというところで、
0:10:15	その部分、それから、試験施工の話が大きな話かなというところで、
0:10:21	記載させていただきたいんですけどいただきましたけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:27	これではちょっとわかりづらいと思うんですね。そうですね。まずは不正時については、結局は、
0:10:35	何をやるんですかということになると、多分、
0:10:38	計算なりですね、どの物性値を使うんですかということの再評価が必要になるわけですね。それをやりますと、その上で、次のステップとしては、
0:10:48	何かあるのかないのか、あと地下水もですね、これも
0:10:54	基本的に
0:10:55	何ていうかね評価の方針を変えるわけなので、単純に言うと、もともとその基本ケースとしていたものを、地表、
0:11:03	に持ってきたところを、基本ケースにして、計算をするのか、もう計算結果はほぼ出ているのかその辺りがちょっとわかんないんですけども、そこを何をやるのかを書いて欲しいということと、あと試験施工のところですね。
0:11:17	これ地盤改良のところは、まずは、
0:11:20	この間の話だと、地下に少し打設をして、しばらく置いた上で、サンプルをとって、試験をして、で、
0:11:30	強度を出した上で範囲を決めるみたいなそういう多分流れになるんだと思うんですけども、それらがいつやられるのかってところが今後の予定として我々知りたいところなので、そこは書けませんかね。
0:11:44	そうですね。ありました瀬谷すみませんそういう意味で試験の部門とのちょっとバランスで、
0:11:51	すみませんこれはこれぐらいにしたというところではあるんですけども、少し考えさせていただきます。はい。その上でですね1枚目に戻ると、ただ、多分地盤斜面のところは、
0:12:05	別紙1参照と書いてあるんですけども、多分今1回しか書いてないんですが、後ろのページにはですね、例えば7月、8月の真ん中とか9月の上旬という話だったと思うんですけども、
0:12:15	それぞれ何の審査会合をやるのかという、星印をね、ちゃんとして欲しいんですね。それで終わりになるのかどうかというところはわからないんですけども、少なくとも皆さんのイメージでは、
0:12:27	多分敷地周辺等、津波と火山については、1回審査会合をやれば、大体終わりになるんでしょうねと。そうするとまとめ資料をいつぐらいに出せますかっていうのもですね、大体

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:38	見えてくると思うので、そこもね、書けるんだったら書いて欲しいんですよね。
0:12:43	その上で、我々としては、一番トップに書いてあるところの補正がいつできるんですかっていうところと、許可がいつ欲しいんですよというところについてですね。
0:12:53	成立性みたいな観点で意見交換をするとそういうことになるんだと思うんですよ。
0:12:58	なので、より詳細なデータがないと、なかなかこのスケジュール関係のヒアリングというか審査会合というのは聞いてそうですよと言って、も困るし、具体的に
0:13:10	本当にそのぐらいかかるんですかと。で、その成立性はあるんですかということも、見極めたいと思ってるので、そういうデータを、が、議論ができるようにですね、書き加えて欲しいんですけど、いかがですか。
0:13:24	そうですねはい。キソイについての検討させていただきます。
0:13:34	はい。あともう1点ですね9月末補正っていうのは現実的なんすかね皆さんの中では、
0:13:45	そうですねまずは
0:13:49	この地震津波だけでなくとも、
0:13:52	補正しなければいけないところ、それから、地震津波に関しても、
0:13:58	少なくとも先日のS s6は、もう見直しをするということも確定しますので、
0:14:04	やらなきゃいけないところは、まずは9月にやるというところを考えています。
0:14:13	はい。一応出せる出せるというか、準備ができるという前提で書いてるとそういうことですね。
0:14:22	はい、そうです。
0:14:25	あとはこれも多分審査会合での議論になると思うんですけども補正を出しますよということで補正の内容を説明していただく審査会合みたいなのもですね、本来だったら多分入れて欲しいんですけども、
0:14:36	それをやった上で、そのあとに、本当の最終版のまとめ資料を再度出すと、その上でですね最後の審査の許可のプロセスに入ると思うんですけども、
0:14:47	それが今、皆さんのもくろみだと3ヶ月ぐらいになってるんですけど、それは現実的ですか。
0:14:56	そうですねそういう意味でちょっと一番上のスケジュールについては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:01	予算等も等々もあったりして一応経営判断としての今の我々の目標という形になっていますので、そこに向けて努力するというところになります。
0:15:16	はい、わかりましたそうするとねやっぱり今補正と許可と二つしかないんです本来ここもうちょっと詳しく書くべきだと思うんですよね。
0:15:23	補正を出して以降に全体の多分審査会をやりますね我々とまとめ審査会合みたいのがあって、プラントはちょっとどういうやり方をしてるのか、私知らないんですけども、
0:15:34	その上で、最終的なまとめ資料出しますようになるんだと思うんですが、今のねその書き方だと、まとめ資料は出してるのであとはそれを、
0:15:44	それにアジャストして何か補正を出せばいいですよみたいな形になってるんですが、これはこういうやり方してるんですか。
0:15:56	そうですね衛藤プラント班には一応、
0:16:01	まとめ資料の中で、当然、今冬設置許可の中に書かれるものをご提示して、
0:16:09	それに、それがいいかどうかというご判断いただいて、
0:16:14	それに沿って補正するという流れに一応なり、なりますので、
0:16:19	そういうこと等でよろしいですかね。はい。わかりました。そうするとね、まとめ資料を出した以降にもまだ非審査会合ってあるんじゃないんですか。
0:16:30	そうですね。はい。
0:16:32	一方4月今は3回、プラント班の方にはご用意いただいてましてそこまでの
0:16:42	詳細化はしてませんが、そこの中でできるところまで、
0:16:48	やっていくというところで、
0:16:50	努力努力として頑張っていきましょうというところになります。
0:16:57	わかりましたプラントの方はいいとしてですね我々は多分最後にもう1回審査会合してそこで最後のまとめ資料出していただくようになるんだと思うんですよね。
0:17:07	それがいつ出せるんですかと補正の当然後ですよなと思ってるんですけども。
0:17:16	まとめ資料としては、すいません
0:17:22	学科棟限り早くというところはと思っています。そういう意味で、
0:17:30	どこでその審査の結論が出るかというところにもよりますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:36	まとめられ、まとめられたところから、出しはしていきたいなど。その内容に沿って補正すべきは補正しというような段取りなのかなと思っています。
0:17:49	はい。プラントの審査をねどちらかということそのまとめ資料をまず出していただいてその中身に沿って説明をしていただくというようなやり方だというのは我々も承知してますけれども、
0:18:00	我々的には先行してね、いろいろと説明を受けた上で最後にお知恵を出していただいて最終的な多分まとめ非常に反映させるという、そういう流れになってると思うんですが、
0:18:14	承知しました。そこは逆になりそうですね配置をしました。そういう、
0:18:19	ちょっとプロセスも踏まえた上でですね、どこに丸を付けるかというのを考えていただきたいと思いますので、お願いします。
0:18:28	そうですね一応ですね現状赤字のところ丸がついていないのは、
0:18:36	審査、
0:18:38	要は④になってないところもあって、
0:18:42	先にマルつけちゃうのは僭越なのかなというところもあって、今はつけてないというところなんですけども。
0:18:49	今のお話で、その補正の以降2、予定するんだろうなというようなところで考えたいと思います。はい。わかりましたいろいろ言いましたけれども結局まずは1ページ目ですね、何が残っているのかというアイテムが一目で見えたほうがわかりやすいということと、
0:19:06	あとは別紙の方にはより詳細に書いていただくということ、見える化をしていただきたいと、そういうイメージなんですけど、大体わかりますかね。
0:19:19	はい。検討させていただきます。
0:19:21	はい。よろしくお願いします。それでちょっと繰り返しになりますけれども先ほど申し上げたように地盤斜面の安定性のところは、追加の審査会合のコメントを踏まえて、こういう方針に見直しますというのを一言書いていただきたいと。
0:19:34	それに伴ってあと何が残っているのかというのを、箇条書きで、黒丸の下に書いていただきたいとそういうことをイメージしてますので、よろしくお願いします。
0:19:47	はい、承知しました。
0:19:59	はい。資料の方を修正していただきたいんですけどもこれ、どのぐらいかかりますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:16	すいません原子力機構の曾我ですけれども、家建設の方向か、
0:20:22	今修正について、
0:20:27	スケジュールの
0:20:29	ご意見ありますか。
0:20:34	原子力の接種部です。今いただいたコメントの趣旨理解しましたので、 修正、
0:20:41	一、二日で
0:20:44	できる、できますはい。
0:20:50	はい。規制庁の岩田ですもしなければですね先ほど申し上げたことをで すね資料に反映してですね、1日2日ということは今聞こえましたの で、できたところですねこちらにご連絡をいただければと思います が、よろしいでしょうか。
0:21:08	原子力の推進ですが、一つ、
0:21:11	確認させていただきたいんですがよろしいでしょうか。はいどうぞ。
0:21:15	先ほどの最後のまとめ会合のタイミングなんですけれども、
0:21:21	今いただいたお話ですと、補正をした後にまとめ会合というふうに理解 したんですが、
0:21:29	その理解でよろしいでしょうか。普通はそのやっぱり申請書を綺麗にし てもらっていないのに、まとめ資料だけです、あとはこれに合わせて て補正しますとは何か変な気もするんですけど。
0:21:41	どうですかね。
0:21:45	HTTRのときは、
0:21:48	逆にまとめ会合、
0:21:51	さっき言って、その踏まえて補正をしたという、
0:21:57	流れだったのかなと思ひまして、
0:22:01	ああそうですかわかりました少なくともね補正の中身について説明して いただく必要があると思うんですけれどもそれやんなかったんですか ね。
0:22:12	会合では特にご説明してないと思うんですけれども、
0:22:18	そうですか。それはぜひやっていただきたいと私は思っているので、そ ういう腹づもりで行ってください。よろしくお願ひします。承知しまし た先ほどの説明いただいた、いただいた
0:22:30	順番通りにやるということでは理解いたしました。
0:22:35	はい。よろしくお願ひいたします。他に。
0:22:38	何か確認しておくこととかありますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:44	原子力のセシモです。すいませんちょっと、全然別件になるんですが一つ
0:22:48	ご質問させていただきたいんですけども。はいどうぞ。
0:22:51	お願い。
0:22:55	再検証機構の田仲です。先日なんですけれども、
0:22:59	ちょっと津波の方で、新しい知見があるというようなお話いただいてまして、
0:23:06	ちょっと的確に対応していきたいとは思ってるんですけども、アウトライズの知見が出ているとか、そういったお話がありまして、具体的にどのような
0:23:18	情報をイメージされてるのかなというのを少しお聞きしたいんですけども。
0:23:22	よろしくお願いします。
0:23:25	切手をナガイです。主にはJAMSTECのグループの構造探査を中心とした話を私はイメージ。
0:23:33	発言させていただきましたかなり論文はもう、
0:23:36	出てますので、そのあたりの情報を、必要なものに関しては、うまく説明をしていただければと思います。
0:23:46	具体的に、
0:23:48	とか、少しおわかりでしょうか。
0:23:51	基本的には小平層のグループです。
0:23:57	この間さんの論文っていう、
0:24:01	ちょっと立松さんのものもありますけど、当然そのグループの研究員メンバー共同研究者だったものもありますので、それは小平さんに限らずと、ただそのグループが、
0:24:12	構造探査をしたっけ。
0:24:14	調査結果なので、そのアプリを
0:24:17	探っていただければと思います。
0:24:20	承知しました。ありがとうございます。
0:24:22	静止形で少し補足しますとね、何でもかんでも要は取り入れようと言ってるわけではなくていろんな、多分広めに見ておいていただいでですよ。その中で多分御社として取捨選択をして、これは評価に反映するとかしないとかって多分そういうことを普段もやられてると思うので、
0:24:38	そういう作業をちゃんと進めてくださいねと、そういう意味だと思しますのでよろしくお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:46	はい原子力をセシモ参照しましてありがとうございますはいと建設側からは、特にこれ確認事項はございません。
0:24:56	すいません原子力機構の曾我ですけれども、
0:24:59	修正版は、ちょっと社内で一応確認した上でお出ししたいと思うんですけど水曜日頃をめぐりに出したいと思えますけれども、提出先は、
0:25:09	プラント班宛でよろしいのでしょうか。
0:25:14	プラント班には、こちらからですねうちの分修正しましたよということで渡しますので、うちへ出していただければいいと思いますが、
0:25:24	どう処置しました。
0:25:34	それでは低層法は、各3課本部通じてちょっと調整させていただきます。
0:25:42	はい。よろしく申し上げます事務的にはもう通常のルートでやっていただければいいと思えますんで。はい。
0:25:48	他になければ以上にしましょうか。よろしいですか。
0:25:53	城側、大丈夫です。
0:25:57	はい。お疲れ様でしたありがとうございます資料の方お待ちしてますんでよろしく願いいたします。
0:26:05	ありがとうございます。
0:26:08	ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。